

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : PolyAcryl Carrier™
製品番号 : PC152 (メーカー略号: MOR)
構成品名 : PolyAcryl Carrier™
会社名 : コスモ・バイオ株式会社
住所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署 : 製品情報部
電話番号 : 03-5632-9610 FAX : 03-5632-9619
e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
推奨用途 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性及び刺激性: 区分 3

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分 2B

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 3(気道刺激性)

GHSラベル要素



注意喚起語: 警告

危険有害性情報

軽度の皮膚刺激

眼刺激

呼吸器への刺激のおそれ

注意書き

安全対策

粉じん、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

応急措置

気分が悪いときは医師に連絡すること。吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合: 医師の診断、手当てを受けること。

貯蔵

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

廃棄

内容物・容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択 : 混合物

成分 : 10% Acrylic acid polymer(既存のCAS RN®なし)、他(非公開)

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

霧状水、泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

データなし

特有の危険有害性

火災によって有毒なガスを発生するおそれがある。

消火を行う者の保護

消火作業従事者は適切な保護具を着用し、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(ウエス、乾燥砂など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

回収後、漏洩箇所を浄化する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。

エアロゾルの生成を避けること。

安全取扱注意事項

換気の良い場所でのみ使用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

保管

安全な保管条件

熱や発火源から離れた涼しい乾燥した場所に保管すること。

容器を密閉しておくこと。4℃で保存すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で行う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡または顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて行う。

9. 物理的及び化学的性質

形状：液体

色：無色透明

臭い：データなし

pH：データなし

初留点/沸点：データなし

沸騰範囲：データなし

融点/凝固点：データなし

分解温度：データなし

引火点：データなし

自然発火温度：データなし

蒸気圧：データなし

蒸気密度：データなし

比重/密度：データなし

水に対する溶解度：混和する

n-オクタノール/水分配係数：データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常取り扱い条件において安定である。

混触危険物質

強酸化性物質

危険有害な分解生成物

炭素酸化物、窒素酸化物

11. 有害性情報

急性毒性：皮膚・眼に刺激を引き起こす可能性がある。飲み込むと有害のおそれ。

局所効果：データなし

感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性(単回/反復 ばく露)：データなし

吸引性呼吸器有害性：データなし

その他の情報：この製品・物質の化学的、物理的、および毒物学的特性は未だ完全に調査されていない。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層破壊物質：データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物・容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)

2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012年)

JIS Z 7252 (2014年)

Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。